allcinema

エレナの惑い（2011）

ELENA

メディア 映画
ジャンル ドラマ
製作国 ロシア
色彩 Color
時間 109分
初公開日 2014/12/20
公開情報 アイ・ヴィー・シー

【解説】

長編デビュー作「父、帰る」で高い評価を受けたロシアの俊英アンドレイ・ズビャギンツェフ監督が、富豪老人の後妻に収まった女性が、遺産相続を巡ってきれい事では割り切れない心の葛藤を抱えていくさまを冷徹に見つめたヒューマン・ドラマ。2011年のカンヌ国際映画祭ある視点部門で審査員特別賞を受賞。

看護師のエレナは、病院で献身的に世話をしたのが縁で初老の資産家ウラジミルと再婚する。しかし、裕福で一見何不自由ないその結婚生活は、従順な妻を演じるエレナにとっては家政婦と何ら変わらない愛のない暮らしでしかなかった。そんなエレナが気に掛けているのは、前夫との間に出来た甲斐性なしの息子とその家族のこと。エレナが彼らを経済的に援助することを、夫のウラジミルは快く思っていない。そんな中、心臓発作で病院に担ぎ込まれたウラジミルは、疎遠だった娘のカテリナを呼び寄せ、ほどなく２人は親子の絆を取り戻す。やがて死期を悟ったウラジミルは、遺言書を作成すると言い出す。それを聞いた途端、エレナの心は不安でいっぱいになっていき…。

【クレジット】

監督	アンドレイ・ズビャギンツェフ	Andrei Zvyagintsev	
製作	アレクサンドル・ロドニャンスキー	Aleksandr Rodnyanskiy	
	セルゲイ・メルクモフ	Sergei Melkumov	
脚本	アンドレイ・ズビャギンツェフ	Andrei Zvyagintsev	
	オレグ・ネギン	Oleg Negin	
撮影	ミハイル・クリチマン	Mikhail Krichman	
編集	アンナ・マス	Anna Mass	
音楽	フィリップ・グラス	Philip Glass	
出演	ナジェジダ・マルキナ	Nadezhda Markina	エレナ
	アンドレイ・スミルノフ	Andrey Smirnov	ウラジミル
	アレクセイ・ロズィン	Aleksey Rozin	セルゲイ
	エレナ・リャドワ	Elena Lyadova	カテリナ

このデータベースのデータおよび解説文等の権利はすべて株式会社スティングレイが所有しています 。
データ及び解説文、画像等の無断転用を一切禁じます。 Copyright (C) 2026 Stingray. All Rights Reserved.